

中小企業共通EDI標準の インボイス制度対応 について

特定非営利活動法人
ITコーディネータ協会
共通EDI標準部会
部会長 川内晟宏

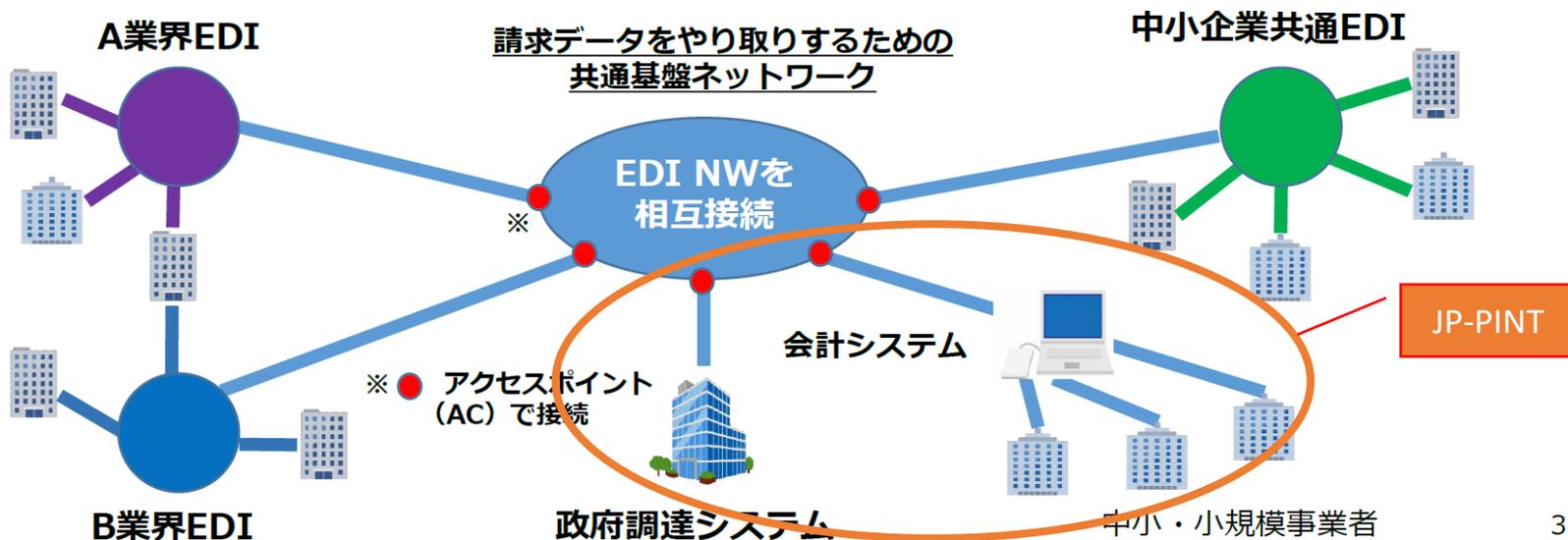
インボイス対応仕様の動向

- デジタル庁は**JP-PINTの導入を決定**
 - JP-PINTは欧州版公共調達インボイス標準の日本版
 - JP-PINTは業界インボイスとの連携はまだ未検討
- 大手業界は既存の業界**EDI請求メッセージをインボイス対応に組み替えて対応**
 - 民民取引には業界インボイス仕様の利用を予想
- 2023/10以降は多様なインボイス仕様の併存による『**インボイス多画面問題発生**』が懸念される
- 中小企業共通**EDIはインボイス多画面問題の解消を目指して標準ver.4.1を公開**
 - 多様な業界と取引する中小企業にとっては一つのインボイス仕様で対応できることが望ましい
 - 今後の多様な業界インボイスとの連携を考慮して、国際標準をベースにしたインボイス仕様を策定

民間ベンダによる電子インボイスの仕様標準化に向けた取組③

- 目指すべき「電子インボイスの標準仕様」は、中小・小規模事業者の方が負担のない快適なUI/UXで、「デジタル化」の恩恵を受けることができるように、
- ・ 幅広い事業者が、容易に、かつ、低コストで利用できる仕組みであること、
 - ・ 既存の仕組みからの移行が容易であること、
 - ・ グローバルな標準規格をベースとする、
- などの観点が重要となる。

実現すべきアーキテクチャ（イメージ）



出典：電子インボイスに係る取り組み状況について（内閣府IT総合戦略室_令和2年12月9日。（ITC協会が加筆）

インボイスのユーザーニーズ

- インボイスはすべての取引に適用されるので、多様なユーザーが利用する
 - これを一つの仕様で対応することは無理がある
 - 大手業界団体は業界固有インボイス仕様を策定
- 中小企業の取引先は多様
 - 【ニーズ1】小規模企業のニーズ
 - 適格請求書の法的要件を満たす簡易なインボイス
 - 【ニーズ2】一般的な中小企業のニーズ
 - 民民取引：既存利用パッケージFAX請求書のデジタル移行
 - 官民取引：JP-PINTへの対応
 - 【ニーズ3】大企業と取引する中小企業ニーズ
 - 同じアプリから大企業へインボイスを出したい
 - 大企業の請求レス方式に人手をかけずに対応したい
- 大企業のニーズ
 - 【ニーズ4】請求レス方式への対応
 - 中小企業へもデジタル請求レス方式で送信したい

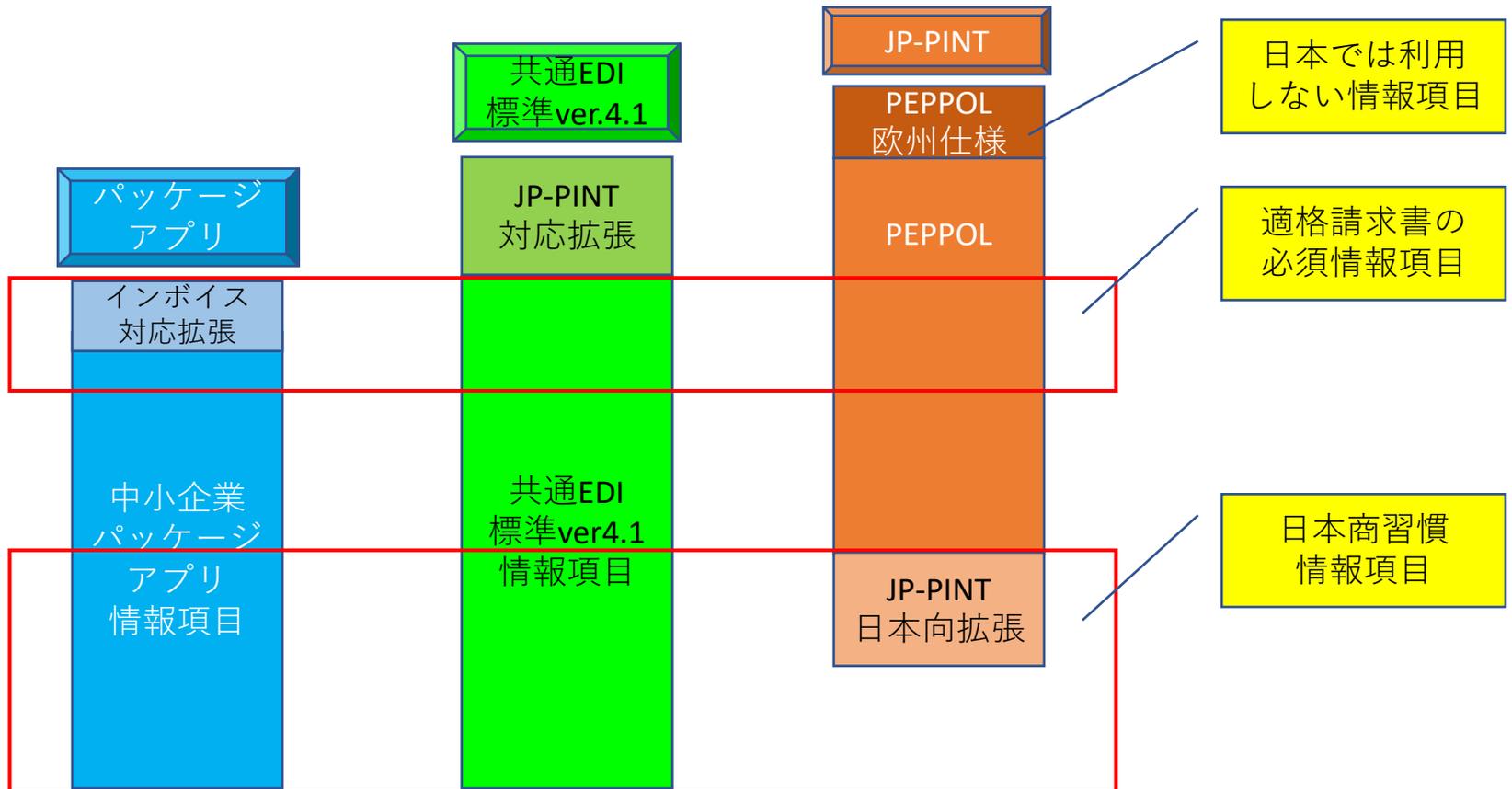
共通EDIインボイスは3タイプ

タイプ	内容
共通コア請求	<ul style="list-style-type: none">・ 適格請求書の記載要件を満たす簡易インボイス・ 汎用的に利用されるインボイス対象外取引データの併記が可能→ (例) 振込アンマッチ金額の請求など
単一文書請求	<ul style="list-style-type: none">・ 既存のパッケージアプリFAX請求書のデジタルインボイス化に対応<ul style="list-style-type: none">・ 日本の商習慣への対応機能機能を組み込み→ (例) 税込み請求への対応など・ JP-PINTとのデータ連携・ 電帳法への対応<ul style="list-style-type: none">・ 「真実性確保の要件」
統合文書請求	<ul style="list-style-type: none">・ 複数のインボイス対応文書の組み込み可能・ 大手の複数税率別インボイス文書と鏡ヘッダ文書への対応・ 大手企業の請求レス方式への対応

日本の商習慣への対応

日本の商習慣対応	内容
税抜会計、税込会計への対応	税抜き、税込みのいずれにも対応できる
消費税対象外請求への対応 (例1) 違算請求(前回請求と入金の差異金額の請求)への対応 (例2) 源泉徴収税への対応	消費税対象外の請求ができる。 通常取引の請求と同じ請求書へ組み込むことも可能
直接取引外の決済関係者への対応 ・ 請求者と請求先 ・ 支払元と支払先	委託販売などで、発注者以外の請求先への請求や、受注者の代わりにの請求者による請求ができる 発注者以外からの支払へも対応できる
大手業界インボイスの「税率別インボイス+鏡ヘッダ」方式へ対応	税率別インボイスと鏡ヘッダの複数メッセージを中小企業取引へ導入できる
請求レス方式への対応	仕入明細メッセージと仕入明細回答メッセージのセット新設により、請求レス方式へ対応できる
電帳法「真実性確保の要件」への対応	変更の履歴を記録・保存できるので「真実性確保の要件」に対応できる

インボイス制度対応の情報項目



デジタルインボイスの国際標準

